

証券コード 4283

パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社

2010年3月期 第1四半期

決算説明会

代表取締役社長 河村 雄良

2009年7月24日

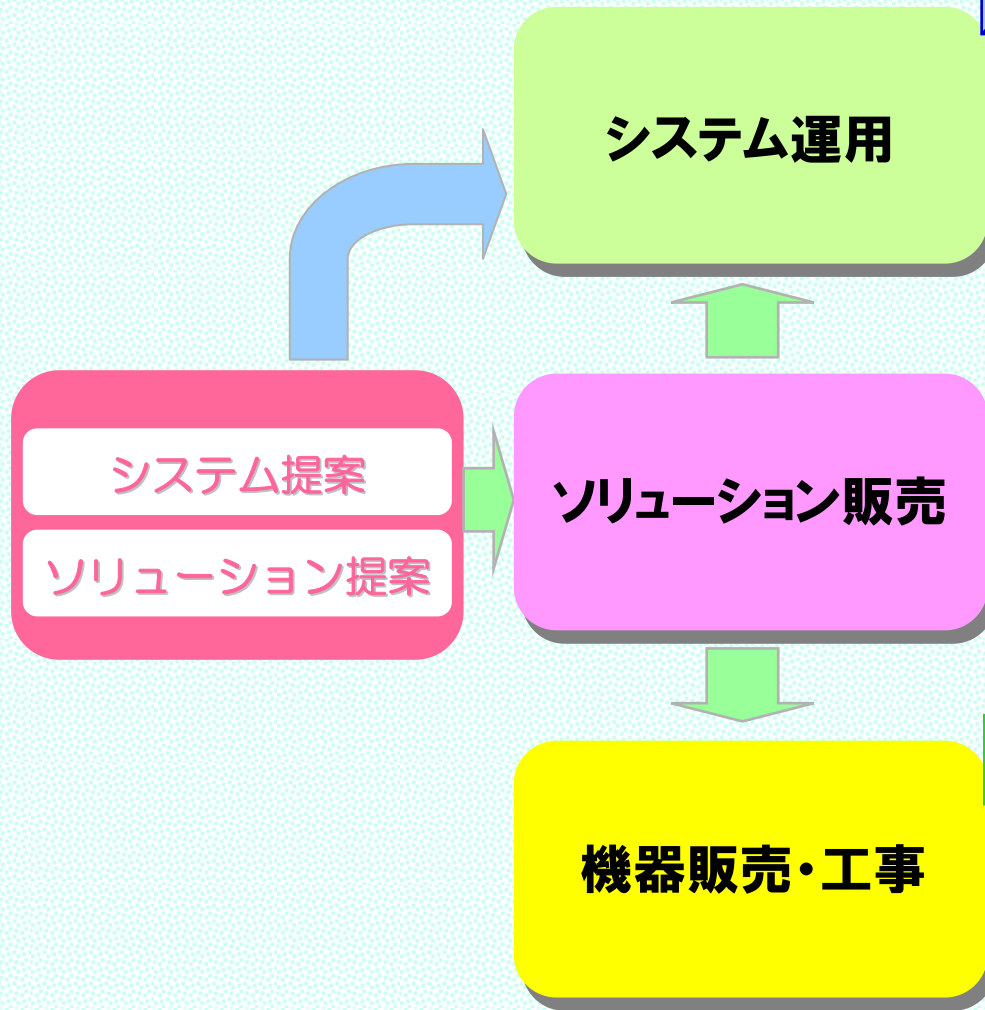
panasonic-denkois.co.jp

会社概要

会社名	パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社 (略称) パナソニック電工IS 2008年10月1日 松下電工インフォメーションシステムズ株式会社より社名変更
会社設立	1999年2月22日
代表者	代表取締役社長 河村 雄良
事業内容	①情報システムに係わるインテグレーション業務全般 ②コンピュータシステムの管理・運営 ③コンピュータソフトウェアの設計・開発・販売・リース・賃貸 ④情報ネットワークサービス及び情報通信機器関連の販売
資本金	10.4億円 (2009年6月末現在)
従業員数	619人 (2009年6月末現在 連結)

ビジネスモデル

ソリューションを軸にした事業展開



1. サービスソリューション事業

システムサービス

1. ASPサービス
2. ネットワークサービス
3. アウトソーシングサービス

システムソリューション

1. ソリューション提案
2. コンサルティング
3. パッケージソフトの開発・販売

2. システム機器・通信機器関連事業

1. パソコン、サーバー
通信機器類の販売
2. ネットワーク工事、設備工事

2010年3月期 第1四半期
< トピックス >

トピックス

新商品・商材の創出

■ Google Appsとの連携アダプタ発売

自社システムとの連携で、短期導入、開発・運用コスト削減

■ eラーニングシステム「actbrain」発売

延200万人利用者の実績をシステム化

■ 統合ログ管理ソリューション強化

ファイルサーバーのアクセスログとクライアント、データベースなど
操作ログを一元管理、内部統制に有効

■ Dell仮想化サーバーの国内第1号ユーザー

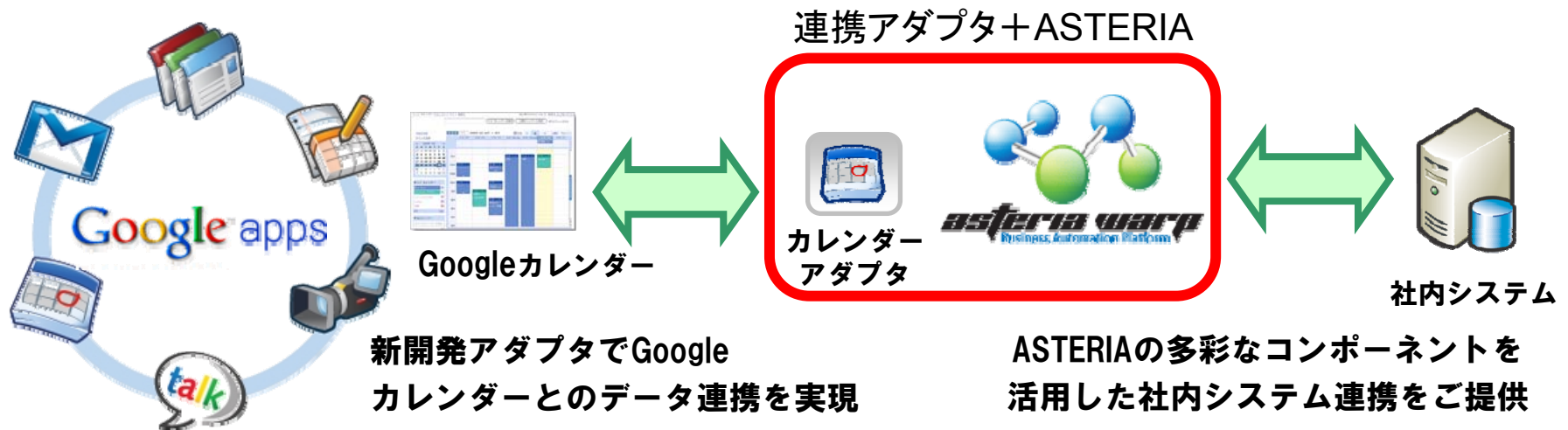
デルの仮想化ソリューション「Dell PAN System」を先行検証
国内第1号ユーザーとして稼働

■ Googleとの連携アダプタ発売

Googleのサービスと社内システムとを簡単に連携

◎自社にシステムを持たない

⇒セキュリティ確保・運用コスト減、短期導入



※Google Apps

Googleが提供するコミュニケーションと
情報共有に優れたWebアプリケーションサービス

Gmail(Webメール)やGoogleカレンダー(スケジュール共有)など

新商品・商材の創出

トピックス

■ eラーニングシステム「actbrain」発売

延200万人の利用実績をシステム化(SaaS)

eラーニングプラットフォーム
「actbrain」を利用

お客様は教材コンテンツを用意するだけ

- * 自社システム構築不要
- * サイト運営負担の軽減
- * eラーニング企画、
コンテンツ作成に専念

お客様 コンテンツ(教材)

コンテンツ(教材)

受講者管理、進捗・成績管理、課金・請求etc

サーバー、ネットワーク、セキュリティetc

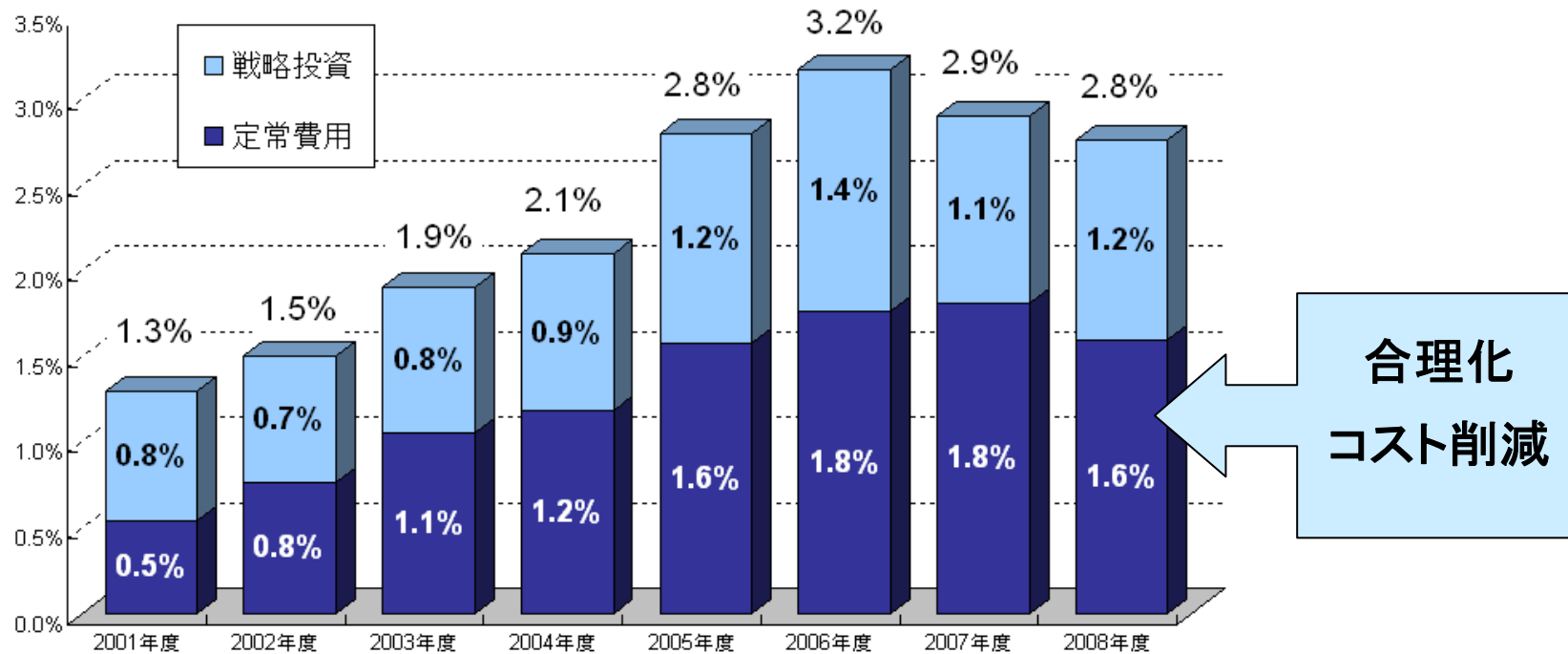


← actbrain
eラーニングシステム アクトブレイン

2010年3月期
< 事業計画 >

事業環境

企業のIT投資 ⇒ 売上の2～3%



出典:「IT投資動向調査2009」 CIO Magazine , ITR

定常費用(運用・管理など定常的に発生する費用)が6割
⇒ **合理化、コスト削減に着目**

事業環境

合理化ソリューションに注目

『仮想化』、『合理化』、『コスト削減』、『成功事例』
に関連するセミナーは盛況

IT投資改善の兆し?

- ・合理化、コスト削減等の即効性
- ・景気回復時のスタートダッシュに備えて

日銀短観(6月時点調査) 2009年度ソフトウェア投資計画値

全産業で 前年比9.2% 減。3月時点での調査に比べ2.1% 改善。
金融機関は3月比6.2% 改善。
製造業では3月比3.5% 悪化。

計画達成に向けた取り組み

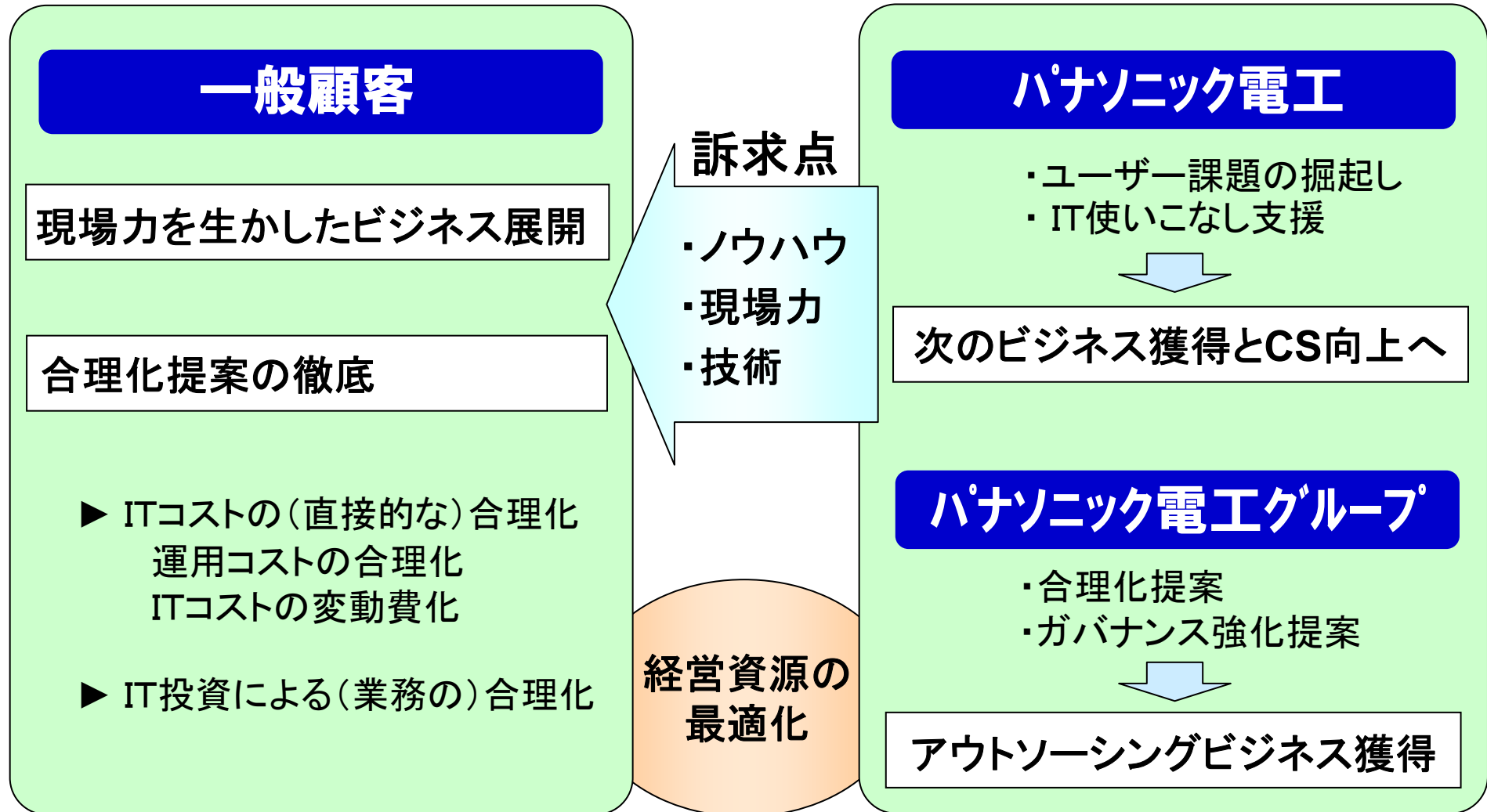
2009年度 経営方針

『原点に立ち返る』

Valueを生んでますか？
役立ちは何ですか？

計画達成に向けた取り組み

顧客別の重点施策



計画達成に向けた取り組み

顧客別の重点施策

◆ 現場密着

一般顧客

現場力の成功実績提案

- ・合理化に的を絞った提案

パナソニック電工、パナソニック電工グループ

当社人材を出向・派遣・・・需要の掘起し、CS向上

- ・IT戦略策定を協力を支援
- ・ビジネス・フィールドワーク(現場課題発掘)支援
- ・IT使いこなし支援

重点取組み

1 ICTサービス構造改革支援

大企業のシステム運用の合理化・コスト削減

●サーバーの急増



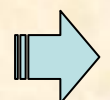
サーバー統合・仮想化

●メインフレーム、オープン系の混在



インフラ改革を支援

●企画部門と現場との乖離



アウトソーシング改革を支援

仮想化サーバー
Egenera提案

インフラ
ソリューション提案

大企業の
ICT構造改革支援

重点取組み

「安心・安全」と「合理化」の両立

運用部門

システムの安定稼働重視

- ・トラブルの未然防止
- ・障害時の早期復旧

企画部門(経営者)

業績重視

- ・合理化
- ・コスト削減

ギャップ

運用プロセスの
分析／再設計

当社の実績
経験・ノウハウ

当社の役立ち

安心・安全

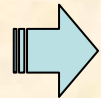
合理化

重点取組み

2 業務連携支援

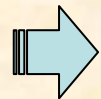
新規投資の抑制、徹底したシステムの使いこなし(延命)

● 既存システムをそのまま活用



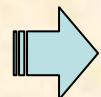
システム連携

● データの徹底活用



ワンソースマルチユース

● 手軽に新規サービスを利用



SaaSサービス連携

EAI(ASTERIA)
ソリューション

FAX連携

Salesforce
連携アダプタ

Googleカレンダー
連携アダプタ

重点取組み

3 アウトソーシング受託

アウトソーシングの見直し需要

- 5年、10年契約の見直し時期
- 厳しい経営環境による合理化、コスト削減ニーズの拡大



運用のアウトソーシング

BCP

遠隔バックアップ

ディザスターリカバリー

内部統制強化

運用品質向上

パンデミック対策

証券コード 4283

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

panasonic-denkois.co.jp